

1. 本授業科目の基本情報

科目名（コード）	経営学 I		（ NGB120 ）
講義名（コード）	経営学 I		（ NGB120X ）
対象学科	グローバルビジネス学科	配当学年	1学年
対象コース	グローバルビジネスコース	単位数	2
授業担当者	今野 篤	時間数	30
成績評価教員	今野 篤	講義期間	春学期
実務者教員	はい	履修区分	必修
実務者教員特記欄	企業コンサルタント実務経験、(株)経営教育研究所 代表	授業形態	講義

2. 本授業科目の概要

授業の目的 到達目標	ビジネスの仕組みと取り巻く環境を理解する
全体の内容と概要	ビジネスの視野を広げるためにケーススタディやグループワークの時間を設ける
授業時間外の学修	日々の企業ニュースに対してアンテナを張っておく
履修上の注意事項等	なし

3. 本授業科目の評価方法・基準

評価前提条件			
評価基準	知識（期末試験点） 60%	自己管理能力（出席点） 30%	協調性・主体性・表現力（平常点） 10%
評価方法	期末試験の点数	出席率× 0.3 (小数点以下切り上げ)	授業中の活動評価点 (5点を基準に加点・減点)
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容
	S	90～100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。
	A	80～89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。
	B	70～79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。
	C	60～69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。
	F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。

4. 本授業科目の授業計画		
回	到達目標	授業内容
1	経営学の全体像を理解できるようになる	企業経営の基本
2	Society5.0の社会について理解できるようになる	人工知能（AI）、ビッグデータ時代に起こることとは
3	不確実な時代に生きる術を考察できるようになる	価値観や消費の変化をとらえて企業成長のきっかけを掴む
4	企業の目的を正しく理解できるようになる	企業の目的は売上か利益か。それとも別なものか
5	企業の仕組みを正しく理解できるようになる	企業が永続的に発展するために必要なものはなにか
6	経営理念の意義を正しく理解できるようになる	ビジョンとミッションについて
7	経営理念について考えを深めることができるようになる	ケーススタディ
8	戦略と戦術の違いを正しく理解できるようになる	経営戦略と戦術の違いとは
9	戦略と戦術を使い分けことができるようになる	ケーススタディ
10	マーケティング活動の目的について正しく理解できるようになる	マーケティング活動の目的とは
11	マーケティング活動の種類について正しく理解できるようになる	ケーススタディ
12	企業の社会的責任について正しく理解できるようになる	企業のESG活動について
13	企業の社会的責任について考察ができるようになる	ケーススタディ
14	まとめと解説	期末テスト
15	まとめと解説	フィードバック

5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等	
教科書	資料配布
参考文献・資料等	
備考	担当教員の経営管理職の実務経験を活かし、会社活動の原理、組織、財務、戦略、管理等の経営基本知識指導を行う。